平成 31 年度（2018－2019）シーズン　アルペン競技会伝達事項

競技本部アルペン部

１．愛知県スキー連盟主管競技　競技方法について
２．アルペンマテリアルルールについて
３．アルペンポイント内規
４．ＦＩＳ公認大会・ＳＡＪ公認大会（B 級・K1・K2）エントリーの流れについて
５．愛知県スキー連盟代表選手選考基準について
６．ＳＡＡアルペンスキー強化指定選手選考基準と強化支援内容
７．資料：①「2018/2019 シーズン　スキー用具に係る国内運用ルールについて」
　　②「FIS 競技用品ルールの抜粋」

１．愛知県スキー連盟主管競技　競技方法について

(1)計時の方法　計時は電気計時装置で行う。

(2)スタート
(イ)GSL は、10/秒前の音信その後 5,4,3,2,1 のカウント音、それから高音の発信音でスタート。競技者は定刻にスタートすること。アローワンス（前後 5 秒以内）は認める。（613-7）
SL は、競技者に、「レディ」を伝え、2～3 秒後に「ゴー」のスタート合図を与える。競技者は、「ゴー」の合図後 5 秒以内にスタートすること。
(ロ)スタート間隔は 20～40 秒程度。状況により不規則になるので注意すること。
(ハ)棄権については空スタートなしでつめてスタートさせる。
(二)ストックは定位置についてスタートし、ストックの 2 度づき、ジャンピングスタートは競技上支障をきたすので、行わないこと。またスタートバーにストック等で触れないよう注意すること。
(ホ)GSL・SL2 本目のスタート順は 1 本目のタイムで決定し、掲示する。
リバースは基本 15 名（参加者数により変更有）とするがビブ順の場合もある
尚、2 本目に出場できる選手名及びスタート順は掲示及び放送する。
(ヘ)スタート順は、ビブ順とする。また、カテゴリーごとのスタートは、タイムスケジュールの通りとする。

(3)インスペクション
(イ)その競技の出場選手、監督、コーチのみとし、必ずスキーを着用して実施し、旗門の中の通過滑走は禁止する。（フィニッシュラインは通過させる）
(ロ)GSL・SL 共に「上から 1 回のみ」行うこと。
(ハ)選手は必ずビブを見えるように着用してインスペクションをすること。（荒天の場合は別に指示する）
(二)インスペクションの時間は、タイムスケジュール表による。
(ホ)GSL・SL の 2 本目のインスペクションは 1 本目終了約 15 分後を予定する。

(4)公式掲示
(イ)大会全般の公式掲示の位置は、各開催場のスキーセンター（大会本部）
(ロ)競技会場において、ゴールエリアに掲示板を設置する。
(ハ)タイムはゴールエリア付近で非公式掲示’仮発表をする。
(二)旗門不通過等による失格は公示する。
(ホ)非公式掲示に対し、審判票を審判後、各種別かつ、おおむね 15 分毎に公式掲示に切り替える。
(ヘ)公式掲示への切り替えはゴールで発表（掲示及び放送）する。

(5)抗議等
(イ)抗議は非公式掲示及び失格公示の後 15 分以内とする。
(ロ)再レースについて
・役員の不手際や観衆、動物等のため競技を防げられた事による再レースの要求は 3 分以内にジュリーに申し出ること。（選手より口答で可）（623）
・再レースを要求する選手はその位置で競技を中止し、コースから外れ、旗門審判員に確認をとって、ジュリーに申し出ることを原則とする。（623-1-1）
・再レースを要求する選手は、必ずゴールを切らないこと。

(6)競技上の注意
(イ)選手は競技中、コース内への立ち入りを一切禁止する。
(ロ)スタート位置における点呼は 10 分前から行う。（行わない場合もある）
(ハ)旗門不通過で明らかに失格となった競技者はその後の旗門を滑らないこと。（競技進行の妨げにならないよう、安全に低速でコース外に出ること）
(二)途中棄権者は、旗門審判員に明確な意志表示を行いコースの外に出ること。
(ホ)出場競技者は、SAJ 競技用品規則に準拠したクラッシュヘルメットを着用のこと。
(ヘ)GSL・SL 共に必ずスキーブレーキを着装のこと。
(ト)オーバータイムを採用する。GSL・SL 共に 2 分 30 秒
(チ)前走は競技開始 2～5 分前にスタートさせる。

(リ)追い抜かれそうになった競技者は、旗門審判員の呼びかけによって、ただちにコースをゆずること。スイッチバックは禁止（失格）とする。停止したらコースアウトする事。（SL は除く）
(ヌ)可倒式ポールを使用する。（すべての組で同じポールを使用）

(7)コース　女子、男子同一コースとする。
(8)コース整備　コース整備は競技中に随時整備を行うが特に整備が必要と思われる時は競技を中断して整備することもある。この場合は放送等で連絡する。

(9)その他の協力要請
(イ)フィニッシュエリアに立ち入らないこと。
(ロ)スタートハウス内は監督、コーチの立ち入りを禁止する。
(ハ)大会当日における通常のトランシーバー及び無線機の使用は競技運営を優先する。

(10)その他
(イ)GSL・SL 共 にシングルポールで行う。
(ロ)競技開始時刻等の変更は、放送及び掲示板で知らせる。
(ハ)その他、SAJ 競技規則に準拠する。（運営上大会特別ルールを優先することがある）
同一タイムの場合は後走選手を上位とする。
(二)降雨等悪天候の場合、競技会の要項を変更することがある。
(ホ)ビブは、ゴールエリア出口付近ですべて回収する。
（2 日目のビブは 1 日目ビブと引き換えに、大会本部で配布する。）
(ヘ)プログラムは各チーム 2 枚の割合で配布する。（参加多数チームは多く配布する）
(ト)各~~大会~~行事のエントリーリスト、スタートリスト、個人成績等を愛知県スキー連盟ホームページに掲載するので、~~記録~~氏名やクラブ名等を記載することが不都合の選手は~~大会期間中~~エントリー受付期間中に書面で申し出ること。

２．アルペンマテリアルルールについて

(1)ヘルメットについて
全ての FIS 及び SAJ 公認大会では、新規格対応表示（FIS ステッカー[RH2013]）が明示されているヘルメットの着用を義務とする。
新規格ヘルメットルールは DH、SG、GS 競技に適用される。
公式用品ルール 6.2.4 によりヘルメットにはメーカー公式付属品以外の装着は禁止とする。
SL では、ヘルメットの耳部分のソフトパッドの使用を認めるが、EN1077 または ASTM2040 認証が必須である。（SAJ レースにおいては推奨）
ナショナルエンブレムの貼付はナショナルチーム及び日本代表チームとして海外で競技に参加する場合は必須とする。

(2)K1、K2 の競技スキーについて
表記の国内カテゴリーにおいては「推奨」であるが、国際大会においては遵守すること。

但し、愛知県の代表を決める予選会・選考会および愛知県スキー連盟の主催する各大会は安全性を鑑みて新規格のヘルメット着用を推奨します。（上位大会に選抜された代表者においては当該の大会規定に従うこと）
また、劣化したヘルメットおよび安全性が確保出来ないおそれのあるヘルメットの着用を禁止します。
愛知県スキー連盟は参加者の安全面を最優先課題と認識しています。従いまして、可及的速やかに安全性の高い新規格ヘルメットのご使用をお願いします。

※参照：別表　「スキー用具に係る国内運用ルール」
「年齢区分に関する国内運用ルール」

３．アルペンポイント内規

(1)この規定は、SAA が主催し主管するアルペン競技の出場権及びシードに使用する SAA アルペンポイントに関して必要な事項を定めるものとする。
(2)SAA アルペンポイントの計算方法は、SAJ ポイント委員会の定める計算式に基づき計算する。
(3)SAA ポイントが取得できる競技会は、SAA が公認する競技会とする。
(4)SAA が主催し主管する競技会を A 級大会（原則）とし、その他、主管以外の競技会は B 級大会とする。また、ミニマムおよびマキシマムペナルティ、種目別のマックス値を設定し、当該競技会のペナルティポイントを算出する。（下記表）

SAA アルペンポイント　ミニマムペナルティ・マキシマムペナルティ

平成 31 年度競技会		ミニマム ペナルティ	マキシマム ペナルティ
A 級 大会	全日本 A 級マスターズ予選会 全国中学校予選会 国民体育大会予選会 常陸宮賜杯中部日本スキー大会愛知県予選会 小学生記録会（K0･K1） 愛知県アルペンスキー選手権 SAJ B 級公認 2019 愛知県マスターズジャイアントスラローム大会 全国高等学校総合体育大会スキー競技会愛知県予選会	0.00 点	60.0 点
B 級 大会	県民フェスティバル　アルペンスキー競技 東海学生・チルドレンアルペン選手権大会 東海マスターズアルペン選手権大会 愛知県高校生スキー大会	20.0 点	60.0 点

種目別マックス値

種目	GSL（大回転）	SL（回転）・MSL（中回転）
マックス値	200point	145point

(5)SAA 公認競技会の公式記録により、当該競技のレースポイントを算出する。
当該競技のレースポイントに対し、当該競技のペナルティポイントを加算した数値が、当該競技会の獲得ポイントとなる。
(6)ポイントリストは、当年度のベースポイントリストとして年鑑に記載し、レースに反映させる。ただし、ベースポイントに載っている選手であっても、当年度において SAA 登録されていない選手のポイントは無効とする。
(7)当シーズン中の SAA が主催し主管する競技会に進学・受験・就職・転勤・病気入院等の理由で出場できなかった選手は、各所属団体の長がその理由証明書を、4 月 30 日までに SAA にシングルペナルティポイント申請書を提出し、SAA アルペンポイント委員会が正当と認めた場合、当年度ポイントリストを確認し、調整ポイント（下記 10 参照）を修正し、次年度のベースポイントリストに採用するものとする。
(8)当年度の SAA 公認競技会終了後、GS 競技の場合は獲得ポイントの少数 2 競技を加算し 2 で割った数値が、SL および MSL 競技の場合は、少数 1 競技の数値が、当年度の SAA ポイントとなる。ただし、GSL 1 競技のみのポイントの選手については、当該ポイントの 50%を加算する。
(9)前年度に SAA ポイントが取得されていても、当年度の競技会において獲得ポイントが取得出来なかった選手は、前期間のベースポイントの 100%を加算する。
(10)SAA の年度最終ポイントの算出は、当年度のポイントランク第 1 位を 0 点に修正する。（調整ポイント）そのポイントを、次年度のベースペナルティポイントとする。
(11)ポイント計算式（FIS ルール）
SAA のマックス値とミニマムおよびマキシマムペナルティポイントを採用して算出する。
Ｆ値については、SAJ ルールによる。
P＝（Ｆ×Ｔｘ）／Ｔ0　－　Ｆ　　（Ｐ＝レースポイント　　Ｔx＝競技者タイム　　Ｔ0＝ラップタイム）
(12)SAA ポイントは、同一コース、同一セットで実施されたレースの参加者全体（男女別）で計算する。チルドレン、マスターズ等の区別をしない。（ポイントリストは男女別とする）

４．ＦＩＳ公認大会・ＳＡＪ公認大会（B 級・K1・K2）エントリーの流れについて

◎ FIS 公認大会に出場するためには、SAA 会員登録・SAJ 会員登録・SAJ 競技者登録・FIS 競技者登録が必須です。
◎ SAJ 公認大会に出場するためには、SAA 会員登録・SAJ 会員登録・SAJ 競技者登録が必須です。
◎ FIS および SAJ の大会をご検討いただく際に、東海北陸ブロックの大会を優先にご検討いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。
注）上記 SAJ・FIS 競技者登録は時間がかかるため、早めに登録手続きを済ませてください。
また、各種登録番号は随時必要となりますので、いつでもわかる状態にしておいて下さい。
SAJ・FIS 競技者登録番号検索は SAJ データバンクで確認。【https://sajdb.xcat.co.jp/saj/PointList.do】

SAJ データバンクもしくは主催者のホームページに大会要項掲載

※　必ず、SAJ 競技データバンク【https://sajdb.xcat.co.jp/saj/Index.do】
→　『アルペン』　→　『大会カレンダー』　→『大会要項』
もしくは、主催者のホームページで大会要項をご覧いただき、参加資格等、内容をきちんとご確認してください。

愛知県スキー連盟締切日　大会事務局締切 14 日前

(1)申込み期間は、大会要項が発表されて、ご確認後、大会事務局締切 14 日前までにお申し込みください。
（東海北陸ブロックの締切が大会事務局締切 10 日前になるため）
(2)14 日前が休日の場合は締切日が前営業日となりますのでご注意ください。
(3)14 日前ギリギリまたは間に合わない場合は、締切日前までに fis.saj.entry@ski.aichi.jp までご連絡ください。
(4)お申し込みは必ずメールでお願い致します。
宛先　【fis.saj.entry@ski.aichi.jp】
件名　【カテゴリー（FIS・B 級・K1・K2）】【大会名】【参加者名】をご記入ください。
（必ず参加大会ごとにまとめてください。）
本文　【所属団体名・エントリー責任者名】をご記入ください。
添付書類　愛知県スキー連盟の HP：　http://www.ski-aichi.jp/　よりエクセルフォーマットデータ
【FIS・B 級・K1・K2】【大会名】【参加者名】.xlsx（エクセルデータ）をダウンロードして、
下記項目を全てきちんとご入力いただき添付してください
・参加者名　　SAJ 競技者番号 or FIS 競技者番号　　参加者生まれ年（西暦）
・カテゴリー（FIS・SAJ・K1・K2）
・参加大会名　　参加日　　参加種目
・引率者名　　住所　　携帯番号　　携帯アドレス
・宿泊先名　　住所　　電話番号　　到着日　　出発日
・エントリー責任者名　　住所　　携帯番号　　アドレス
(5)エントリーの際の注意事項
エントリーは、チーム責任者の了解のもと、エントリー責任者がまとめて申請してください。
必ず引率者が確定した上で、お申し込みください。　　※「SAA EES」とのデータ連携はありません。

大会事務局締切日

(1)県連事務局より大会事務局へ申込いたします。

大会エントリー確認

(1)エントリーができなかった場合などは、ご連絡させていただきます。
(2)エントリーされたかどうかの確認は、大会事務局締切日以降に、愛知県スキー連盟事務局にお問い合わせください。

大会前日　チームキャプテンミーティング（TCM）

(1)TCM には必ず本人か代理人が出席してください。
(2)TCM に出席出来ない場合は必ずエントリーの際に連絡をしてください。

大会当日

(1)いかなる理由でも、大会に出場出来ない場合は必ず連絡をしてください。
（前日・当日は直接大会事務局へ。それ以前は県連事務局へ連絡をすること。併せて、以下の担当者にも連絡する。）
ＦＩＳ（国内、海外）　　西　(090-7911-9056)
ＳＡＪ（Ｂ級・ユース）　　吉田（090-1232-0391）

【注意】県連より大会申込の案内等の連絡はしておりませんので、各自大会要項を確認していただき、申込期日の確認をお願いいたします。期日までに申込がない場合はエントリーできません。
大会終了後、2 週間以内にエントリー代金をお振込みください。

《 ＦＩＳ公認大会・SAJ 公認大会（B 級・K1・K2）エントリー 》

申込日　　年　　月　　日

カテゴリー	FIS ・ SAJB 級 ・ K1 ・ K2			
参加大会名	大会			
参加日	／	／	／	／
参加種目	ＳＬ・ＧＳ ＳＧ・ＤＨ	ＳＬ・ＧＳ ＳＧ・ＤＨ	ＳＬ・ＧＳ ＳＧ・ＤＨ	ＳＬ・ＧＳ ＳＧ・ＤＨ
参加者名				
SAJ 競技者番号				
FIS 競技者番号				
生年月日（西暦）	西暦　　年生まれ			
引率者名				
引率者ご住所				
引率者携帯番号	―　　―			
引率者携帯アドレス	@			
宿泊先名				
宿泊先ご住所				
宿泊先電話番号	―　　―			
到着日	／			
出発日	／			
エントリー責任者名				
エントリー責任者ご住所				
エントリー責任者携帯番号	―　　―			
エントリー責任者携帯アドレス	@			
東海ブロック内の大会の場合 お手伝いは可能でしょうか？	可　・　不可			

５．愛知県スキー連盟代表選手選考基準について

(1)国民体育大会

①前年度本大会入賞者(1～8 位)

・当該年度の SAA シード選手とする。
・ただし、当該年度の SAA 予選会へのエントリーを完了した者とする。
・前年度出場クラスの入賞順位をもって、SAA シード順位とする。
・当該年度にクラス変更となった場合も、シード選手とする。

②SAA 予選会出場者

・SAA 予選会のクラス別着順位で出場順位を決定する。
・本人の都合により辞退した場合は、クラス別に繰り上げ選考する。

(2)常陸宮賜杯中部日本スキー大会(中七大会)

①前年度本大会入賞者(1～3 位)

・当該年度の SAA シード選手とする。
・ただし、当該年度の SAA 予選会へのエントリーを完了した者とする。
・前年度出場クラスの入賞順位をもって、SAA シード順位とする。
・前年度大会、第 1 戦・第 2 戦共に参加していること。また、そのいずれかの入賞順位を SAA シード順位とする。
・入賞順位が同一の場合は、大会直近の SAA ポイントにてシード順位を決定する。
・当該年度にクラス変更となった場合も、シード選手とする。

②SAA 予選会出場者

・SAA 予選会のクラス別着順位で出場順位を決定する。
・本人の都合により辞退した場合は、クラス別に繰り上げ選考する。

(3)全日本 A 級マスターズスキー大会

①前年度本大会入賞者(1～10 位)

・当該年度の SAA シード選手とする。
・ただし、当該年度の SAA 予選会へのエントリーを完了した者とする。
・前年度出場クラスの入賞順位をもって、SAA シード順位とする。
・前年度大会、第 1 戦・第 2 戦共に参加していること。また、そのいずれかの入賞順位を SAA シード順位とする。
・入賞順位が同一の場合は、大会直近の SAJ マスターズポイントにてシード順位を決定する。
・当該年度にクラス変更となった場合も、シード選手とする。

②SAA 予選会出場者

・SAA 予選会のクラス別着順位で出場順位を決定する。
・本人の都合により辞退した場合は、クラス別に繰り上げ選考する。

(4)全国中学校スキー大会

①前年度本大会入賞者(1～10 位) ※特別シード権・出場枠男子 3 枠、女子 2 枠取得の場合

・当該年度の SAA シード選手とする。
・ただし、当該年度の SAA 予選会へのエントリーを完了した者とする。
・出場した種目の入賞順位をもって、SAA シード順位とする。
・複数名入賞者がいる場合は、そのいずれかの入賞順位を SAA シード順位とする。
・入賞順位が同一の場合は、大会直近の SAJ ポイントにて決定する。
・３年生の大会で入賞した場合、シード権は無い。

②前年度シード権取得者(11～20 位) ※シード権・出場枠１枠取得の場合

・当該年度の SAA シード選手とする。
・ただし、当該年度の SAA 予選会にエントリーを完了した者とする。
・出場した種目の入賞順位をもって、SAA シード順位とする。
・複数名シード権取得者がいる場合は、そのいずれかの入賞順位を SAA シード順位とする。
・入賞順位が同一の場合は、大会直近の SAJ ポイントにて決定する。
・３年生の大会で入賞した場合、シード権は無い。

③SAA 予選会出場者

・SAA 予選会の種目別着順位で出場順位を決定する。
・本人の都合により辞退した場合は、種目別に繰り上げ選考する。

(5)JOC ジュニアオリンピックスキー大会

2017/2018 SAJ アルペン部「技術・運営ハンドブック」記載内容抜粋

1.種目は、K1 は SG と SL とし、K2 は GS と SL とする。
2.出場資格は次の通りとし、2 種目出場とする。
K2 競技者
1)各都道府県に割り当てられたエントリー数内で、各都道府県で選抜された競技者
(2017/18 シーズンの愛知県スキー連盟のエントリー数は、男女共に 2 名でした)
2)当該シーズンの全国中学校スキー大会各種目 30 位以内の競技者
3)当該シーズンの全国高校スキー大会各種目 50 位以内で、高校 1 年生早生まれの競技者
4)当該シーズンの雫石 SG で 10 位以内の競技者
5)開催地枠として、割り当てられた数＋2 名
K1 競技者
1)各都道府県に割り当てられたエントリー数内で、各都道府県で選抜された競技者
(2017/18 シーズンの愛知県スキー連盟のエントリー数は、男女共に 2 名でした)
2)17-18 本大会において、10 位以内に入賞した小学校 5 年生に関しては次年度の本大会において特枠シードを与える。特枠シードを取得した選手は出場権を得ると共に、当該種目の第 1 グループに加えて抽選する。
3)各種目上位 3 位以内入賞者(小学 6 年生)は次年度本大会 K2 参加資格を与える。
4) 開催地枠として、割り当てられた数＋5 名
3.K2 のスタート順は、SAJ ポイントを採用する。
4.K1 のスタート順は、いくつかのグループに振り分けて、グループ内で抽選を行う。スタートランキングは各都道府県が決定する。
5.ここに定める以外は、大会要項に従う。

上記記述を基に、愛知県スキー連盟代表選手は、以下のように選考する。
①当該年度の上記大会成績等で、個人出場枠を得た者
・ただし、当該年度の SAA 予選会が有る場合は、エントリーをした者とする。
②K2 競技者は 2018-19 シーズン SAJ ポイントリスト発行カレンダーで大会申し込み期限（発表される大会要項に従う)直近の SAJ 発表 GS と SL のポイント合計が少ない者から各都道府県に割り当てられたエントリー数内で、選抜し選考とする。尚、2018-2019SAJ シーズンポイントリスト発行カレンダー決定後、SAA の HP にその期日を発表する
③K1 競技者は、平成 31 年度愛知県行事の 1 月に開催される小学生記録会Ⅰ・小学生記録会Ⅱ(GSL・SL）で GS(２レース)・SL（１レース）の結果から SAA ポイント GSL・SL１レースずつ最小ポイントの合計が少ない者から各都道府県に割り当てられたエントリー数内で、選抜し選考とする。尚、天候不良や積雪不足等で開催行事の変更や開催キャンセル等が発生した場合は、その都度 SAA の HP に変更内容等を発表する
④①～③の結果を SAA の HP で発表する

６．SAA アルペンスキー強化指定選手選考基準と強化支援内容

ランク	選考基準		SAA 強化支援内容
	カテゴリー	選考基準内容	
特別強化指定選手	男女共通 (年齢オープン)	(1)全日本強化指定選手に選考された選手	SAA 主催・主管の行事の参加費全額免除及び役員同等の経費を支給
強化指定選手 A	男女共通 (年齢オープン)	(1)全国大会 10 位以内 （全中、インターハイ、高校選抜、国体、ジュニオリ、雫石 SG ）	SAA 主催・主管の行事の参加費全額または半額免除等 強化指定選手シーズン券特別割引 （ほおのき平・ウイングヒルズ）
強化指定選手 B	男女共通 (年齢オープン)	(1)全国大会出場 （全中、インターハイ、高校選抜、国体、ジュニオリ） (2)全日本マスターズ大会 10 位以内 (3)中部日本大会 3 位以内	愛知県選手権大会(SL)の参加費半額免除 強化指定選手シーズン券特別割引 （ほおのき平・ウイングヒルズ）
強化指定選手 C	男女共通 (年齢オープン)	(1)SAA ポイント上位取得者 （種目別：男子 60 点・女子 70 点以内） (2)小学生４年生以下で SAA が強化として認めた選手	強化指定選手シーズン券特別割引 （ウイングヒルズ）